



推定15才以上のハピラブ最長老だったムートくん
昨年虹の橋を渡りました。

レトの最後の砦になりたい

ハッピーラブズの保護犬の多くがフィラリア陽性だったり、疾患があったりして、飼い主に見捨てられたシニア犬です。彼らの本当の家族探しをあきらめたわけではありませんが、預かりボランティア宅で穏やかな余生を過ごすためには手厚いケアと潤沢な医療資金が必要となります。

捨てられ投げ出される命をあきらめず、すむように、救った保護犬たちの笑顔で最後まで守るために、皆様のご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

みんな頑張るわん!

レトたちの笑顔が見たい。
それが私たちの願いです。



センター収容中に容態が急変し緊急引き出しとなった幸多郎くん。
そのまま入院となり8日目、預かり宅に移る前に虹の橋を渡りました。
入院中にカートでお散歩したときの笑顔の幸多郎くんです。



Happy Labs

レトリバーレスキューチーム ハッピーラブズ

保護活動にご支援・ご協力をお願いします!

🍀 寄付金受付口座

みずほ銀行 東青梅支店 普1043794
「モチツキミコ ハッピーラブズ」

郵便口座 記号10140 番号62038881
「ハッピーラブズ」



家族を待ってる
レトリバーが
います。



<http://happylabs.info>

お問い合わせは
info@happylabs.info

<http://happylabs.info>

❀ ハッピーラブズとは…?

ラブラドル・レトリバーを主としたレトリバー種を中心に、保護・救済を行っているボランティアレスキュー団体です。無慈悲にも飼育放棄をされたり不幸にも迷子になって保健所や愛護センターに収容されたレトリバーを引き出し、心と体のケアを行ってから新しい本当の家族を探すお手伝いをしています。

❀ 家族になるには



❀ 応援するには

▶ ボランティアに参加する

「出来る範囲で、出来ることから始めるのがボランティア」であるとHappy Labsは考えます。どんな小さな事でもかまいません。あなたの力を貸して下さい。募集範囲は全国規模で募集しています。

預かりボランティア

保護犬をご自宅で預かり、然るべきケア(通院・簡単な躰など)をして頂くボランティアさんのことです。先住犬がいても大丈夫です。保護犬の医療費・必要な物資などはHappy Labsから支給されます。

輸送ボランティア

保護犬を保護先から預かりボランティアさん宅まで車で輸送するボランティアさんのことです。距離は近距離から長距離まで出来る範囲でかまいません。

特技を生かしてボランティア

預かりも輸送も出来ないけれど、こんな特技があります!などのお申し出も歓迎!あなたのお問い合わせをお待ちしています!

▶ 支援物資を送る

Happy Labsの保護犬たちは保護当時心身の状態が悪かったり高齢犬が多いため、ケアには様々な物資を必要としています。ドッグフード・サプリメント・ペットシーツ・ケア用品などは常に不足気味となっています。ホームページ上に必要な物資を掲載しておりますので、ご確認の上フォームよりご連絡・ご支援をお願いいたします。

▶ 寄付をする

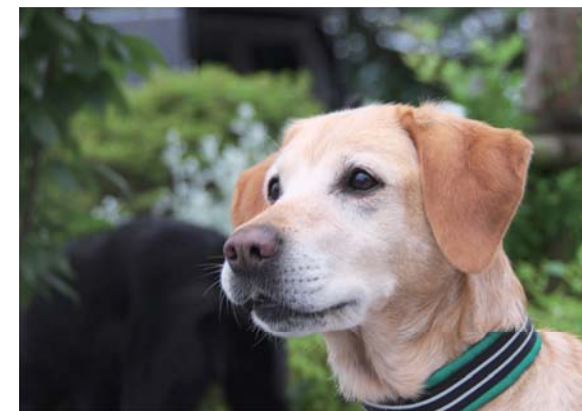
Happy Labのレスキューは、保護犬の年齢や疾病の有無によっての差別は行いません。そのため毎月多額の医療費を必要とします。皆様から頂いた寄付金は医療費と輸送費、また保護犬たちのケアに必要なと思われるものに大切に使用させて頂いております。

10,000円あればワクチンを打つ事が出来ます。
30,000円あれば去勢手術が出来ます。
50,000円あれば避妊手術が出来ます。

少額でもたくさんの応援があれば、たくさんの子を救う事が出来ます。どうぞ皆様の善意でこの子達に笑顔を与えてください。

振込先

みずほ銀行 東青梅支店 普1043794
「モチツクミコ ハッピーラブズ」
郵便口座 記号10140 番号62038881
「ハッピーラブズ」



ボランティア参加者を対象に、月2000円の会費をお願いしております。(預かり期間中は免除となります。)



<http://happylabs.info>

このリーフレットに記載されている内容はHPの抜粋です。詳細・最新情報につきましては、上記ハッピーラブズ公式ホームページ (<http://happylabs.info>) を必ずご確認下さい。



facebook.com/happylabsdogs



@happy_labs onTwitter



ソーシャルネットワークで最新情報をcheck!